

第8回日本性感染症学会北陸支部学術講演会プログラム

第8回日本性感染症学会北陸支部学術学会長 金沢大学泌尿器科 溝上 敦先生

10月29日(日) 場所; 金沢文化ホール 3F 大会議室

(〒920-0864 金沢市高岡町 15-1 TEL 076-223-1221) <http://www.bunka-h.gr.jp/access>

駐車場はありませんので、周辺有料駐車場をご利用下さい。

会場の開演 14:00～ 世話人会 (14:15-14:30) 学術講演会 (14:30 - 15:20)

学術公演 (発表8分、質疑応答3分)

座長: 島村正喜 (能美市立病院 泌尿器科)

1. (14:30-14:41) 「経尿道的にホルミウムレーザーを用いた治療が奏効した尿道コンジローマの1例」
坂本次郎、重原一慶、飯島将司、中嶋一史、川口昌平、野原隆弘、泉浩二、
角野佳史、溝上敦 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器科)

2. (14:42-14:53) 「妊婦の膣トリコモナス症治療はどうあるべきか」

青山航也 (市立輪島病院 産婦人科)

3. (14:54-15:05) 「当院における急性尿道炎に関する臨床的検討」

八重樫洋、青山周平、高野晃暢、宮城徹、中嶋孝夫 (石川県立中央病院 泌尿器科)

島村正喜 (能美市立病院 泌尿器科)

4. (15:06-15:17) 「増加する梅毒感染; 当科における2例の妊婦梅毒患者の報告」

坂本人一、藤田智子、大阪康宏、高木弘明、高倉正博、笹川寿之 (金沢医科大学・産科婦人科学)

(15:20-15:30 休憩)

イブニングセミナー (講演50分、質疑応答10分)

(15:30-16:30) 「男子尿道炎の最近の知見」

座長: 溝上 敦 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器科)

演者: 岐阜大学泌尿器科 講師 安田 満 先生

共催: 第一三共株式会社 *軽食の用意があります

学術集会参加の方; 日本産科婦人科学会専門医並びに日本専門医機構1単位

日本産婦人科医会研修参加証、日本性感染症学会認定制度10単位を発行します。

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1-1

日本性感染症学会理事・日本性感染症学会北陸支部長

金沢医科大学産科婦人科学 笹川 寿之